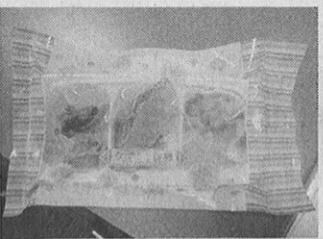


「なでしこ」御膳

タイヘイ

20〜40代の働く女性に照準

食品宅配のタイヘイ（本社千葉県、折原秀則社長）は4月9日、栄養士が監修した働く女性向



「なでしこ」御膳

地まで支援物資を持って真壁社長らが駆けつけてくれたことを回顧し「トップが会員のために足を運んでくれる会社。本当に素晴らしい」と感謝の言葉を述べた。入会10年を迎えた会員2人の功労を讃える表彰も行われた。

その後、鈴木隆夫会長ら経営幹部5人が登壇。鈴木会長があいさつし、「皆さんの環境作りがわれわれの務め。ますます発展するよう、皆さんとともに精進してまいります」と決意を述べた。

その後、人気歌手の歌を聞きながらのディナーショーを、会員らは大いに楽しんだ。

けの冷凍総菜「なでしこ御膳」を発売した。20〜40代の働く女性をターゲットに販売を強化する。夜遅く帰宅しても電子レンジで温めるだけで、気軽に食べられる商品で、タイヘイの管理栄養士が必要な栄養素を摂取できるメニューに仕上げた。

1食当たりの塩分は2・5g未満で、1度に11品目以上の食材の摂取が可能。また、1食あたり300キロカロリー以内に抑えた。価格は3食セットで税込1040円。インターネットでも注文を受け付け、自社便による配送エリア外は宅配便で届けることもできる。

商品名の「なでしこ御膳」という名称については、食材事業に関わる本社社員約300人による公募で決定。製品開発には、20〜40代の女性社員を中心にかかわったという。管理栄養士でフードアナリストの資格を持つ井口真由美さんは「働く女性の目線で開発した商品。食生活できれいになりたいという働く女性に食べてもらいたい」と話している。